

2007年8月

お客様 各位



## JFEポリブテン管 EロッカーSPシステム販売のご案内

拝啓、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび弊社では共同住宅スプリンクラー設備用の樹脂管用消火配管としてJFEポリブテン管、EロッカーSPシステムを開発し販売をさせていただくことになりました。下記の通りご案内申し上げますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

今後とも弊社製品のご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬具

### 記

- 1、商品名 JFEポリブテン管 EロッカーSPシステム
  
- 2、適用
  - \*消火設備の種類 スプリンクラー設備 (50L/min 対応)
  - \*湿式・乾式分類 湿式
  - \*使用部位 アラーム弁2次以降の横引きからSPヘッドまで
  - \*設置場所 不燃材料・準不燃材料仕上げ、天井隠蔽部
  - \*最高使用圧力 1.0MPa
  
- 3、特徴 簡単確実なワタチ接続によるセミアブ工法で施工性アップ
  
- 4、販売開始 2007年10月より

本製品に関してのご質問等ございましたら弊社営業マンにお問い合わせいただきますようお願いいたします。

以上

# 共同住宅スプリンクラー設備用 JFE ポリブテン管 Eロック-SPシステム

セミプレハブ工法で施工性アップ!さらに簡単確実なワンタッチ接続。

## セミプレハブ工法で施工工数を圧縮

完全プレハブ配管と違って、ヘッダー・分岐管・ヘッド取付用継手のパーツに分かれているので取り扱いが簡単で敷設が早く梁貫通も可能です。

## 簡単確実ワンタッチ接続

パーツ間の接続は決まった形状同士の接続なので施工品質のバラツキがなく、信頼性の高い接続構造です。

## 仕様

- 小区画1種ヘッド
- 放水量 50 l /分
- 同時開放個数 4個

## 施工完了も簡単確認

半透明のソケットカバーが所定の位置に装着されていることで施工完了確認が可能です。  
半透明のソケットカバーでストッパーリングの有無が確認出来ます。  
ストッパーリングが所定の位置に納まらないと、ソケットカバーが装着出来ません。

## 市販の吊バンドで固定

ヘッダー胴体部の外径はSGP40Aと同じです。

## 工場融着で安心

パイプとめすソケットの接続は品質管理された工場での熱融着されます。

## リングの有無が発見可能

万一がOリングが外れている場合は水圧テストで見発見可能です。  
その際、分岐管のスッポ抜けはありません。

## 簡単ワンタッチ施工

### Step1

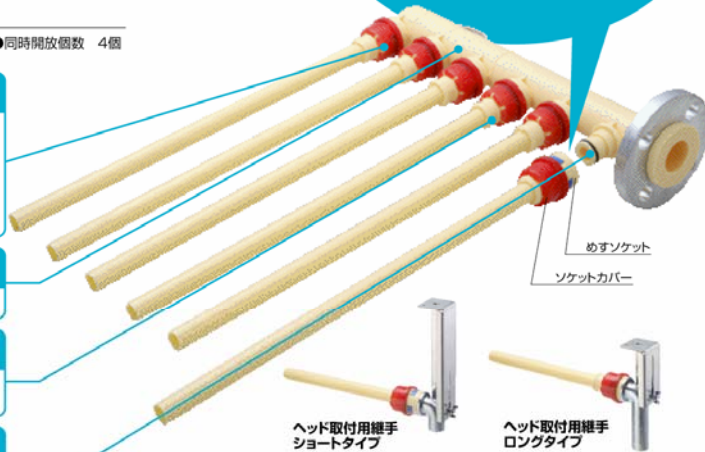
ソケットカバーを分岐管方向へ(青色のストッパーリングが完全に見えるまで)スライドさせます。

### Step2

分岐管とヘッダー又は継手の挿し口を接続します。

### Step3

ソケットカバーを元のめすソケットの位置に戻して施工完了です。(接続が不完全だとソケットカバーが完全に装着できません。)



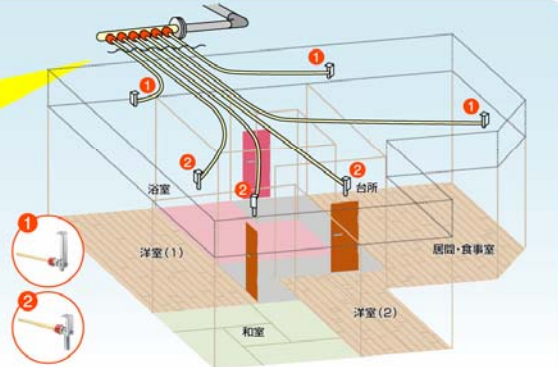
品名	サイズ	品名	サイズ
ヘッダー(フランジタイプ) 3分岐~13分岐	30A×16A	ヘッド取付エルボ(ショートタイプ)	16A×Rc1/2
ヘッダー(めねじタイプ) 3分岐~13分岐	30A×16A	ヘッド取付エルボ(ロングタイプ)	16A×Rc1/2

## 配管イメージ図

### 接続構造断面図



**ヘッド取付用継手とスライド式固定金具** パイプのねじれによる漏水防止のため、パイプのねじれによる固定部の変形を防止する構造になっています。継手接続ではパイプと継手が一体化しているため、パイプのねじれによる固定部の変形を防止する構造になっています。また、ワンタッチ接続では接続部が前方に回転しますので、敷設時に発生するパイプの巻き癖によるねじれがヘッド固定部に伝わりにくい構造となっています。



JFEポリブテン管 Eロック-SPシステムは(財)日本消防設備安全センターにて認定登録された呼び径16のシステムで、共同住宅用スプリンクラー消火設備に使用します。

(財)日本消防設備安全センター 認定登録

種類	型式記号	認定番号
管	JFEポリブテンパイプ-SP	PL-010号
継手	JFEポリブテンパイプ-SPE	PL-020号